

医療法人 清梁会 高梁中央病院

〒716-0033
岡山県高梁市南町53
TEL (0866) 22-3636 FAX (0866) 22-0536
http://seiryokai.jp/takahashi



◆ヘルパンギーナ流行中

今年、ヘルパンギーナが猛威を振るっています。

ヘルパンギーナはウイルス性の感染症で、主な症状は三十八度以上の発熱、口の中にできる水疱（小さな水膨れで痛みを伴う）が一週間程度続きます。食事や水分がとりにくくなり、脱水症状を起こすこともあります。

例年は乳幼児を中心に夏に行うことが多いですが、今年は五月頃から少しずつ流行し始め、流行期間が長引いており、大人への感染や合併症による重症化も増えています。

今回の流行は、新型コロナウイルス対策でウイルスや細菌を遮断してきたため、各種病原体への免疫が低下しているなか、五類への引き下げでマスクなど感染対策の緩和や人の移動の増加なども一つの原因と考えられています。

ヘルパンギーナの予防方法としては次のようなものがあります。「手洗いの励行、水分補給を十分に」「睡眠時間をしっかりとる」「日常的に触れるものの消毒」「適宜マスク着用」ヘルパンギーナは、軽症の場合には自然に治る病気ですが、症状がひどい場合は、お近くの医療機関への受診をお勧めします。

◆吉備国際大学看護学科 病院見学バスツアー

六月十日、吉備国際大学の看護学科二年生が当院の見学に来院しました。

この見学ツアーは授業の一環で、高梁市にある四つの医療機関を訪問し、学生たちが直接現場を見てまわるものです。実際の医療現場の様子に触れ、地域医療を支える看護師の役割について学ぶことを目的としています。

今回は二十五名の学生が参加されました。当院は地域医療において中心的な役割を果たしており、多くの医師や看護師が働いています。まず学生の皆さんには院内やヘリポートなどを見学してもらい、その後各部署の役割や業務内容について詳しくお話ししました。また、見学中には当院についての質問や疑問が寄せられ、地域医療の現場の苦労ややりがいなどに対して担当者が丁寧に答えました。

地域医療に貢献する医療従事者を育てるため、学生たちの支援に積極的に取り組んでまいります。



◆食中毒注意報 発令中

最近の気温及び湿度の状況から、岡山県は令和五年六月十二日より、県内全域に食中毒注意報を発令しています。食中毒予防の三原則「菌をつけない、増やさない、やっつける」を基に食中毒を防ぎましょう。

食中毒注意報発令中！
食中毒予防の3原則で食中毒を防ぎましょう

菌をつけない

- 重要なのは「効果的な手洗い」！
・調理開始前、生の肉や魚を触った後、盛りつけ前、トイレ後などは、手洗いをしましょう。
・洗いながさずに、石けんを使ってまんべんなく洗います。
- 調理器具は使い分けと洗浄・消毒を！
・調理の済んだ食品が生の肉や魚から汚染されないよう、まな板、包丁、箸などは使い分け、洗浄消毒をしましょう。

菌を増やさない

- 温度と時間を管理しましょう！
・食材や食品は室温の増えにくい15℃以下で保管しましょう。
・調理が済んだ食品はなるべく早く食べ、調理の済んだ食品はなるべく早く食べましょう。

菌をやっつける

- しっかり加熱しましょう！
・お肉は中心部までしっかり加熱しましょう。
・中心部まで加熱が確認できたらOKです。

岡山県・保健所

あらためて食中毒とは、食中毒菌や食中毒菌が産生した毒素を食中毒菌などに汚染された食品を食べることにより起こる健康被害で、主に急性の胃腸炎（下痢、腹痛、おう吐など）を起しますが、発熱や倦怠感など風邪のような症状を起こすこともあります。原因となる食品は、腐敗と違い、味にも臭いにも変化がなく、食べても異常に気づかないのが特徴です。

食中毒の原因の中でも、腸管出血性大腸菌O157、赤痢菌ノロウイルスなどは感染力が強く、人から人へ感染することがあります。もし腹痛や下痢、発熱など体に異常がある時は、医師の診察を受けましょう。

看護職員 一問一答

Q. 仕事のどんなところにやりがいを感じますか

病棟看護師 小野 あゆみさん

A. 専門的な知識と技術を持って患者さんに関わることができるとはもちろん、患者さんが元気になるお手伝いをさせてもらえることにやりがいを感じます。

Q. 職場の雰囲気を教えてください

病棟看護師 新山 真子さん

A. ベテランから新人まで年齢層は広いですが、みんな仲良く仕事ができていると思います。分からないことも質問し易く、不安なく仕事ができます。

Q. 目標・あなたの看護師像を教えてください

病棟看護師 武田 美由紀さん

A. 医療はチームで行うものですが、看護師が一番近くで患者さんを支える仕事だと思っています。向かい合うのではなく、同じ方向を向いて、患者さんに一歩踏み出す勇気を与えることができる看護師でいたいと思っています。



外来診療担当表

令和5年6月1日更新

		月	火	水	木	金	土
外科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●		●
内科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	●
脳神経外科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●要予約	●	●要予約	●	診察14:00～	
整形外科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
	専門		●要予約(第2週) [脊椎外来]		●要予約(第4週) [膝外来]		●要予約 [手外来]
泌尿器科	午前	●				●	●
	午後	●				●	
眼科	午前		●		●		
	午後		● 受付～14:30		● 受付～14:30		
耳鼻咽喉科	午前	●				●	
	午後			● 診察14:00～17:			
皮膚科	午前					● 診察9:30～	
心療内科 精神科	午後		●				
専門外来（内科・外科）※ものわすれ外来以外は原則予約診療です。							
肝臓内科	午前					●（第2,4週）	●
	午後					●（第2,4週）	●
糖尿病内科	午前		●				
	午後		●				
リウマチ科	午前		●	●（第1週）			
胆のう・膵臓内科	午前					●	
内分泌内科	午後	●（第2,4週）					
呼吸器内科	午前			●			
循環器内科	午前	●					
緩和ケア外来	午前						●
乳腺・内分泌外科	午前					●	
呼吸器外科	午後			●（第4週）			
婦人科	午前						●（第2,4週）
ものわすれ外来	午前				● 受付8:00～11:30 診察8:30～12:00		

○表示以外でも予約を受け付けている科もございます。外来受診時ご相談ください。

○予約をされている方を優先に診させていただきます。

○救急、手術や学会などにより担当医師が予告なく変更になることがありますのでご了承願います。

なお、医師の希望がある場合はお問い合わせの上ご来院ください。

○救急時は24時間対応致します。

診察時間	午前	午後	受付時間 (眼科下段)	午前	午後
	9:00～12:00	14:30～17:00		8:00～11:30	11:30～16:30 11:30～14:30